

30 YEARS HISTORY

Sony Network Communications

1995-1999

インターネットを、 もっと楽しく自由に。

インターネットに限られた人のものだった1995年、
私たちの前身であるソニーコミュニケーションネットワークが誕生。
会社設立から、わずか2か月半で提供されたSo-net。
電子メールが普及するきっかけとなったPostPet。
これらのサービスにより、インターネットはすべての人が楽しめるものへと様変わりした。

1995年11月 ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社を設立

同年、Windows 95 発売。インターネットへの関心が爆発的に高まった、この年にソニーコミュニケーションネットワークは創業した。

1995年11月 堀籠 俊生が初代代表取締役社長に就任

1996年1月 So-net を提供開始 サービス

会社設立からサービス開始まで、2か月半。驚異的なスピードで立ち上げた So-net は、ターゲットユーザーをパソコン初心者まで拡張。インターネットでもっと楽しくなる社会を目指し、世の中へ送り出した。

1996年4月 Medical Profession を提供開始 サービス

1996年10月 本社を高輪コートから御殿山ヒルズに移転

1997年1月 PostPet Macintosh版 β 版を提供開始 サービス

インターネットが一部のマニア向けだった中、ピンクのクマ モモ がメールを運ぶ新しい楽しみ方を提供。幅広い層に受け入れられ、爆発的なヒットに。モモ は、現在も So-net のキャラクターとして活躍中。

1997年6月 海外ローミングサービスを提供開始 サービス

1998年1月 山本 泉二が代表取締役 執行役員社長に就任

1998年1月 ソニーシステムデザイン株式会社より譲渡された Sinfony を So-net へ統合

※現:ソニーグローバルソリューションズ株式会社

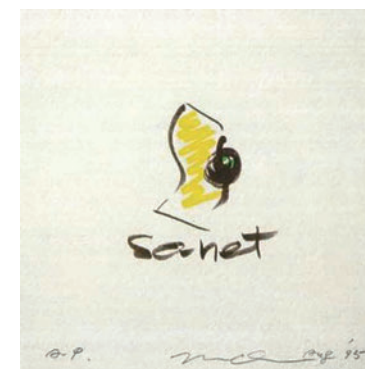
1999年6月 AIBO をネット販売開始 サービス

1999年7月 合併会社として、日本インターネットエクスチェンジ株式会社を設立

※現:株式会社JPIX

1999年7月 株式会社エンタテインメントプラスに出資

※現:株式会社イープラス



尾村氏より贈られたオリジナルロゴスケッチ



開設初期のホームページ

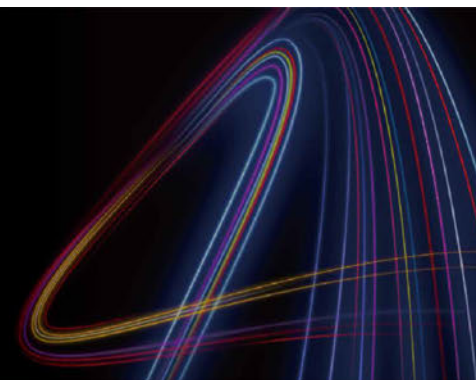
- 1999年10月 株式会社ディー・エヌ・エーに出資
- 1999年11月 インターネットサービスプロバイダーとして初めて、プライバシーマークを取得
- 1999年12月 So-net の会員数が100万人を突破 サービス



2000-2012

エンタメ体験に、 新たな感動と選択肢を。

ADSL、そしてFTTHが登場し、市場が大きく変化していった時代。
私たちはインターネット×エンタテインメントの可能性を追求。
今までにないコンテンツを世の中へ送り出す。
さらに、事業領域を超えた挑戦をするため、上場を実現。
グループに依存しない自立した経営で、ビジネスを加速させた。



- 2000年3月 スカイゲート株式会社を設立
※現:株式会社エアトリ
- 2000年4月 ソネットスポーツ・ドットコム株式会社を子会社化
- 2000年4月 株式会社レーベルゲートを設立し、iTunes が日本へ上陸する前に mora を提供開始
※現:株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ
- 2000年7月 ソネット・ビメディア株式会社を設立
- 2000年9月 ソネット・エムスリー株式会社を設立
※現:エムスリー株式会社
- 2001年3月 So-net ADSL (eA)を受付開始 サービス
- 2001年6月 日本で初めて、ソニー株式会社が当社の業績に連動したトラッキングストックを発行
※現:ソニーグループ株式会社
- 2001年8月 合併会社として、Sony Network Taiwan Limitedを設立
※現:So-net Entertainment Taiwan Limited
- 2001年9月 ソニーの ネットワークハンディカム への接続サービスを提供開始 サービス



- 2001年9月 株式会社ウェブオンラインネットワークスを完全子会社化し、JustNet を So-net へ統合
- 2002年5月 So-net 光 を提供開始 サービス
ブロードバンドサービスの需要が高まり、FTTH(光アクセス回線)が注目の的。FTTHは、ADSLと比較して高速かつ安定した通信が可能というメリットから、徐々に普及が進んでいった。
- 2002年11月 ミッションとして「挑戦楽夢」を提言
- 2002年12月 株式会社USENと光ファイバー (FTTH) の事業提携を発表
- 2003年1月 So-net TV を提供開始 サービス
- 2003年2月 bitWarp を提供開始し、MVNO事業へ参入 サービス
- 2003年3月 ROOFTOP を開催 サービス
- 2003年6月 国内インターネットサービスプロバイダーとして初めて、情報セキュリティマネジメント国際規格「BS7799」(現「ISO/IEC 27001:2005」)および国内「ISMS 認証基準」(現「JIS Q 27001:2006」)の両認証を取得
- 2003年8月 appoints を、am/pm店舗内に設置 サービス
- 2003年11月 Livly Island を提供開始 サービス
- 2003年12月 WonderJuke を提供開始 サービス
- 2005年4月 吉田 憲一郎が代表取締役 執行役員社長に就任
- 2005年10月 株式会社ゼータ・ブリッジに出資
- 2005年11月 TVホーム にて BRAVIA 向けサービスを提供開始 サービス
- 2005年12月 東京証券取引所マザーズに上場
自立を目指した、大きな挑戦。会社の発展性、収益性を目的にした経営判断で、スピーディーな意思決定が可能に。既存事業の枠を超え、エンタテインメント関連会社への出資やM&Aを実現させる一歩となった。
- 2005年12月 テレビ王国 にて My EPG を提供開始 サービス
- 2006年3月 株式会社エニグモに出資



2006年6月 合併会社として、テレビポータルサービス株式会社を設立

※株式会社アクトビラ

複数メーカーが共通のポータルである アクトビラ に対応することで、ユーザーの利便性をあげ、テレビにおけるサービス普及を促進。競合である各社メーカー企業をまとめあげ、実現までに至った。

2006年7月 ソネットキャピタルパートナーズ株式会社を設立

2006年10月 ソネットエンタテインメント株式会社に商号変更

主要サービス "So-net"と商号の一致を図り、社名に"エンタテインメント"を加え、ネットワークサービスで"楽しさ"を提供するコミットメントを示した。

2006年10月 アジアドラマチックTV★So-net を提供開始、放送ラインアップを韓国ドラマ中心にシフト サービス

2007年1月 株式会社GDHと資本提携

2007年6月 合併会社として、株式会社ソネット・カドカワ・リンクを設立

2007年7月 クウジット株式会社を設立

2007年7月 モーションポートレート株式会社を設立

2007年11月 株式会社IPGと提携して Gガイド、テレビ王国 を提供開始 サービス

2007年11月 本社を東京都品川区大崎に移転

2008年1月 東京証券取引所市場第一部に上場

2008年4月 株式会社ゲームポットを完全子会社化

※GMOゲームポット株式会社

2008年7月 株式会社MIを子会社化、アドネットワーク広告事業へ参入

※現:SMN株式会社

2010年2月 株式会社USENよりISP事業を譲受

2010年4月 So-netの森 を活動開始

2012年7月 ソネットビジネスアソシエイツ株式会社を設立

※現:ソニービズネットワークス株式会社



2013-2015

次の時代を見据え、 世界最速の実現へ。

ストリーミングサービスが普及しはじめ、社会は大きく変わろうとしていた。

この時、次の時代を見据えて誕生したのが、NURO 光。

通信キャリア事業への参入を果たし、当時世界最速の通信速度を実現。

通信インフラのさらなる進化に誰よりも早く意志をもって挑むことで、

人々の暮らしへ新たな可能性を提供した。

2013年1月 ソニー株式会社により完全子会社化

※現:ソニーグループ株式会社

2013年4月 LTEを利用したMVNE事業を開始 **サービス**

2013年4月 NURO 光 を提供開始 **サービス**

当時世界最速、下り最大2Gbpsという通信速度を実現。ソニーグループのゲーム、音楽、映画といったエンタテインメントコンテンツへの貢献もできると感じ、大容量コンテンツが普及する時代を見越して整備した。

2013年7月 ソネット株式会社に商号変更

2013年12月 石井 隆一が代表取締役 執行役員社長に就任

2013年12月 株式会社テレコムフォースを設立

※現:ソニーネットワークコミュニケーションズアクシス株式会社

2014年1月 So-net とソニービジネスソリューション株式会社の bit-drive を統合

法人顧客向けサービスを強化するため、法人向けのインターネットソリューションサービスである bit-drive を統合。So-net 単体で個人、また個人事業主から大企業までをカバーする体制を構築した。

2014年4月 Prepaid LTE SIM を提供開始 **サービス**

2014年12月 セーフィー株式会社に出資

2015年1月 NURO 光 for マンション を提供開始 **サービス**

2015年2月 光コラボレーションモデルのFTTH サービスを提供開始 **サービス**

2015年3月 BeautyExplorer™ を取扱開始 **サービス**

2015年4月 bmic - ZR Ver2.0 を提供開始 **サービス**



2015年5月 LED電球スピーカー を取扱開始 サービス

2015年6月 NURO 光にて、下り最大10GbpsのFTTHサービスを提供開始 サービス
個人向けFTTHサービスの大容量化に先駆け、当時世界最速のインターネットサービスとして提供された。

2015年7月 マネージドクラウド を提供開始 サービス



2016-2024

通信技術を駆使して、
日常にさらなる彩りを。

生活のあらゆるシーンにインターネットが溶け込む中、通信事業に加えて、新たな挑戦を仕掛ける。
いままで培ってきた技術を活用し、
暮らしやビジネスの進化を支えるIoTソリューションやBtoBサービス。
まだ見ぬ価値を生み出すために様々なパートナーと共創し、
毎日が鮮やかになるような、豊かな体験を届けた。

2016年3月 ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の子会社へ

※現:ソニー株式会社

2016年4月 十時 裕樹が代表取締役 執行役員社長に就任

2016年5月 本社を東京都品川区東品川に移転

2016年7月 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社に商号変更

従来の通信事業に加え、クラウド・サービス・IoT を中心とした新規事業展開力、サービス事業の企画・運用力をソニーグループ内でより強化し、新たな価値の創造とさらなる成長を目指すための宣言でもあった。

2016年8月 ソネットゲームスタジオ株式会社を設立

2016年9月 LTE通信サービスをリニューアルし、nuroモバイル(現:NUROモバイル)を提供開始 サービス

2017年8月 Qrio株式会社を子会社化

2017年8月 Neural Network Console を公開し、無償で提供 サービス

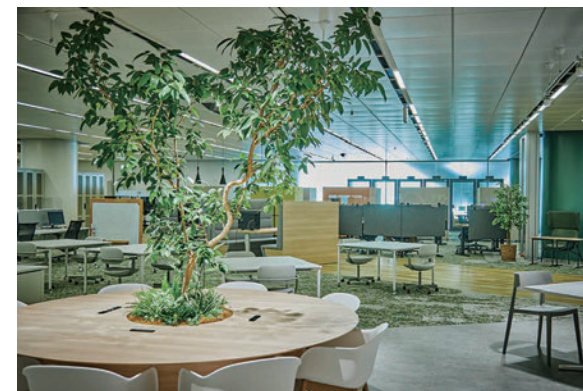
2017年9月 Rocro株式会社を設立



- 2018年 4月** 高垣 浩一が代表取締役 執行役員社長に就任
- 2018年 4月** XG-PON の次世代伝送規格である XGS-PON を採用した NURO 光 の新プラン提供開始 サービス
- 2018年 10月** MANOMA を提供開始(ソニーネットワークコミュニケーションズにおけるIoTサービスのさきがけとして) サービス
ソニーの技術と、通信事業で培った知見を活用したIoTサービスの提供を開始。共働き世帯の増加や高齢者の見守りニーズが高まっていた中で、ソニーのカメラ技術、通信やセキュリティの技術を応用、統合した。以降、2020年12月にはamuelink など提供開始。
- 2019年 3月** ソニーネットワークコミュニケーションズスマートプラットフォーム株式会社を設立
※現:ミック株式会社
- 2019年 4月** ソニーネットワークコミュニケーションズコネクト株式会社を設立
- 2019年 6月** Prediction One を提供開始、当面は無償で提供 サービス
データサイエンスやAI知識がないビジネスパーソンでも、簡単に予測分析が行えるように。データに基づく意思決定が日常業務に取り入れやすくなり、勘や経験に頼っていた業務プロセスがデータドリブンに変化した。
- 2019年 6月** 合併会社として、SoVeC株式会社を設立
- 2019年 7月** 株式会社NTTぷららへ So-net for ドコモ光 を事業譲渡
※現:株式会社NTTドコモ
- 2019年 9月** ELTRES™ IoTネットワークサービス を提供開始 サービス
- 2019年 10月** 合併会社として、グローバルエーアイノベーションズラボラトリー株式会社を設立
- 2019年 11月** Sony Network Communications Europe B.V.を設立
- 2020年 3月** GOOD DRIVE を共同開発 サービス
- 2020年 3月** 上り・下り最大20Gbpsの新プラン NURO 光 20Gs を追加 サービス
- 2020年 8月** マルチファンクションライト の新モデルを提供開始 サービス
- 2020年 12月** amuelink を提供開始 サービス
コロナ禍での非接触・遠隔見守り端末として開発。スマホを持たない子どもや、高齢者を見守るためのツールとして、ソニーのセンサー技術・通信技術・AI解析を活用した。
- 2021年 2月** スマートスイミングレッスンを提供開始 (ソニーネットワークコミュニケーションズにおけるBtoBサービスのさきがけとして) サービス
リアルタイムで自分のフォームを確認しにくい競技、水泳。水中映像とAI技術を組み合わせた常設型のスマートスイミングレッスンにより、泳ぎの変化や成長を実感しやすくなった。
以降、2023年4月には、モバイルハードウェア技術を活かして応用、設計されたmSafety™ など提供開始。



- 2021年3月 Nimway を提供開始 サービス
- 2021年4月 渡辺 潤が代表取締役 執行役員社長に就任
- 2021年4月 X.SINCE を提供開始 サービス
- 2021年9月 NURO を包括的なネットワークサービスブランドへ拡大 サービス
- 2022年2月 合併会社として、SOULA株式会社を設立
- 2022年4月 合併会社として、NFT事業会社をシンガポールに設立
- 2022年8月 NURO 光 サービス提供開始から8年、契約件数が100万件を突破 サービス
- 2022年10月 本社を東京都港区港南に移転
- 2023年3月 ウェブビルダー を提供開始 サービス
- 2023年4月 新・株式会社テレコムフォースを新設分割
※現:ソニーネットワークコミュニケーションズアクシス株式会社から会社分割
- 2023年4月 ソネットゲームスタジオ株式会社を完全子会社化
- 2023年4月 mSafety™ を提供開始 サービス
- 2023年9月 合併会社として、Sony Network Communications Labs Pte. Ltd.を設立
- 2024年4月 中川 典宜が代表取締役 執行役員社長に就任
- 2024年8月 Sony Startup Acceleration Programの事業開発支援とソニーネットワークコミュニケーションズのサービス実装支援を統合した法人向けの新たなソリューションサービスを提供開始 サービス
- 2024年10月 最大通信速度10Gbpsの So-net 光 10ギガ を提供開始 サービス



2025-20XX

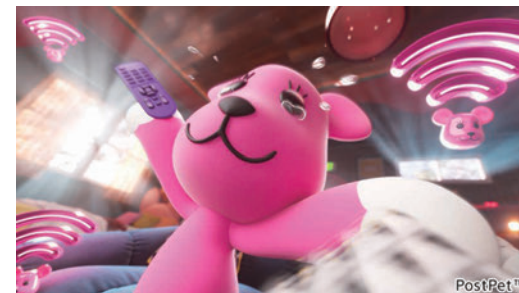
私たちが目指す、次なる挑戦とは。

技術の進化で、未来が無限に広がる時代。

変化の波を乗り越え、今までにない新たな通信、IoT、エンタテインメントを実現させることが求められている。

私たちは、挑戦し続ける意思、パートナーとの共創力、理想を貫く情熱をもって、世の中を動かす革新の熱源となり、感動を生み出すための挑戦を続けていく。

- 2025年2月 PostPet モモ の新バージョン 感動モモ が登場 サービス
- 2025年2月 申し込みから開通までのフローを一新した新プラン NURO 光 One を提供開始 サービス
- 2025年4月 NURO、都市型音楽フェス CENTRAL に協賛および技術協力 サービス
- 2025年4月 株式会社ファイバークエストと事業提携を開始 サービス
- 2025年5月 複数のレッスン体験をテクノロジーでつなぐ新サービス PULSEZ 提供開始 サービス
- 2025年9月 AIナレッジプラットフォーム Shpica 提供開始 サービス
- 2025年9月 NURO 光、Opensignal「固定ブロードバンド・エクスペリエンス」日本国内の固定通信サービスで最多受賞 サービス
- 2025年9月 NURO、東京ゲームショウ2025 に協賛 サービス
- 2025年10月 So-netの森 を ソニーの森(佐久大沢) に改称
- 2025年10月 NURO、TOYOTA ARENA TOKYO および アルバルク東京 に協賛(パートナーシップ契約締結) サービス
- 2025年11月 11月1日に設立30周年を迎える





Sony Network Communications Inc.

To the next 30